

令和 6 年度

事業報告書

社会福祉法人津別町社会福祉協議会

令和 6 年度 事業報告

I 事業報告の概要

令和 6 年度津別町社会福祉協議会の活動は、「第 2 期地域福祉計画・第 5 期地域福祉実践計画（令和 2 年度～令和 6 年度）」の 5 年次の取り組みを基に推進してきました。

津別町の人口（令和 7 年 3 月 31 日現在）は、3,912 人 高齢化率 46.32%となりました。国立社会保障・人口問題研究所 2023 年推計での津別町は、令和 7 年 3,867 人、令和 17 年 2,934 人と推計されていますが、令和 7 年は、推計に近い結果となっています。人口減で高齢者数も減少していきますが、津別町は、高齢化率の増加が続いています。介護サービス（訪問介護）の利用者数も若干の動きがありますが、介護報酬等の影響を受けています。在宅生活を支えるには、介護・福祉サービスの維持・継続が課題となり、人材確保、地域力の繋がりを加えながら、津別町が住み続けられる町であることに取組んできました。

地域福祉計画の基本理念は、「助け合い見守りで安心して住み続けられるまちつべつ」を目指しています。住み続けられるまち・住みたいまちであるために、社会福祉協議会では、包括的な支援づくりのため、重層的支援体制整備の役割も担ってきています。課題の解決が困難な人たちの支援に関わり、成年後見制度の利用につながる人もいますが、ご本人の思いや地域のニーズを考えながら「住み続けられる津別町」となるよう取組んでいます。

当会は、相談・支援に関わる中で、その人の思いを聴き取れているのか、受け止めているのかを研修会で討論を交えてきました。高齢者の単身世帯の増加で家族がいない、いても関係性が途切れていることで家族や親族に頼れない方の支援についても検討してきました。また、人口減で地域の担い手不足も課題になってきています。地域のつながりづくりに取り組んできている社協は、社会変化に対応しながらも、自分の意思により参加したいと思えるような多様なコミュニティづくりが必要と考えています。

以下、具体的総括は、重点項目から報告します。

II 重点項目

1 重層的支援体制整備事業実施による包括的相談支援体制の充実

(1) 重層的支援体制整備事業の中心的事業者としての活動

重層的支援体制整備人材養成研修で仲間づくりの研修や記録作成の学習を積み重ねてきました。

また、津別町の重層的支援体制整備事業の実践は、各大学からの視察や他町の民生委員協議会からの視察受入れなどで、その活動の共有を図ってきたところで

す。

この間、ひきこもり者等の居場所の開催も継続して行ってきました。利用者増にはなっていませんが、継続利用により話しかけ続けることで反応がでるようになるなど、様子の変化がみられるようになりました。こうした体験を積み重ねながら、居場所の態勢を整えてきました。

(2) 相談支援包括化推進の役割と機能

行政の各相談窓口の職員との連携・調整を行いながら、支援会議を 6 事例、14 回開催し、重層的支援会議は 1 事例、4 回開催してきました。また、町と社協での情報共有の場としての相談員支援会議を定例開催してきています。

今年度も多機関の場での研修事例発表や北海道重層的支援体制構築に向けた後方支援業務において他市町村での実践報告を行っています。

行政との連携も図りながら、相談支援包括化推進員として活動してきました。また、チラシ折り込みやホームページを利用し、相談機関としての周知活動を行っています。LINE の利用では、利用者の数は増えてはいませんが、LINE でのつぶやき相談を継続して受けています。

(3) 身近な福祉相談所ぽっと

地域づくり支援として、身近な福祉相談所ぽっとは、現在 4 カ所（旭町第 3、活汲中央、豊永第 3、緑町第 2）で開設し、毎月地域の課題把握に努めながら、支援者への見守り等を行っています。今年度は、「地域支え合いフォーラム 2024 in つべつ」を開催し、大阪公立大学教授の講演や「ぽっと」の実際の活動についてトークセッションを行ってきました。地域住民と専門職の協働による課題解決と地域資源の創出など検討しながら運営してきたところです。

(4) ひきこもり者等社会的孤立者への支援

- ・居場所は、現在は月 2 回の開催とし、定期 2 名、不定期 1 名の利用状況です。スタッフは 3 名体制で軽作業や交流を行いながら継続した活動を行ってきました。
- ・社協あぐり（農園）作業では、現在、ひきこもり者等生活困窮者の方の参加はありませんが、あぐりの収穫物の重さを計り袋詰め作業などを居場所の利用者が行っています。

(5) 権利擁護に関する取り組みの充実

あんしん生活サポートセンターでは、成年後見の相談や申立支援、後見等受任活動、福祉資金貸付相談、金銭管理等を継続して行ってきました。

成年後見等受任では、市民後見人による個人受任 5 件、社会福祉協議会の法人後見 6 件。日常生活自立支援事業利用 1 件、ぽっと暮らしサポート事業契約 6 件でした。

また、市民後見人フォローアップ研修の実施や他市町との情報交換会の開催な

ど行いながら、市民後見人の活動支援を行ってきました。

2 地域の支え合い活動の推進

(1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み

- ・サロン活動では、現在地区サロン 12 地区、運動サロン 2 地区、合計 14 地区でサロン活動が展開されています。年 1 回「サロン交流会」を開催し、各サロンのスタッフや参加者の交流や親睦を図ってきました。
- ・各地域での見守り活動では、身近な福祉相談所 4 カ所やサロン活動での見守り、自治会で独居高齢者の見守り活動、防災訓練時の災害時要支援者の把握などの取り組みが進められています。

(2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

登録者事前研修会を開催し、新規登録者は 12 名でした。年度末登録者は 144 (男性 53 名、女性 91 名) 名となっています。

今後も、地域の支え活動の推進を図るため、事前登録研修会やフォローアップ研修会を通じて新たなボランティアの発掘を継続していきます。

また、令和 6 年度のポイント交換者は、70 人、211,500 円 (令和 5 度 65 人、190,000 円) となりました。社協事業の運営には、多くのボランティアの協力で行われています。今後も、登録者を、人口の 1 割 (391 人) を目標に、ボランティアの発掘とボランティアが活動できる受入機関等を増やしていきます。

3 生活支援サービスの充実

(1) 生活支援サポート事業の推進とコーディネーターの取り組み

・現在サポーター登録者は 67 名となり、サポート事業の利用登録者は 20 名で延 36 名が利用し、サポーターは延 43 名が活動しました。すべての自治会にサポーターはなく、利用者とのマッチングが難しいケースもあり、サポーターの拡大が望まれるところです。しかし、サポート事業利用登録者が少なく、利用数も少ないため、多くのサポーターの活動が少ない状況もあります。利用目的も固定化しており、資源物の梱包やごみの搬出が増えてきています。収集日にごみを出せなくなっている人が増えているなど介護サービスや生活支援サービスとの連携などを行ってきています。

(2) 認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動

町受託事業である認知症地域支援推進員としての活動を 2 名で行ってきました。

認知症サポーター養成講座を 2 回開催し、1 回は「ひとり歩き高齢者おかえり模擬訓練」と併せて開催、2 回目は、津別中学 1 年生の福祉教育として開催してきました。

ひとり歩き高齢者おかえり模擬訓練は、幸町自治会を対象に行い、寸劇では、前回開催地の共和第 2 自治会の方たちがスタッフとなり実施しました。また、今

年度も認知症普及月間に合わせて津別町図書館や社協カウンター前、認知症に関する本の展示を実施したほか、認知症茶屋、家族介護者の茶話会の開催を行いながら認知症の理解・普及啓発を行ってきました。

(3) 福祉有償運送事業（移送サービス）の実施

地域福祉実践計画の課題の一つであった要介護者等への移送サービスは、町の補助事業として福祉有償運送事業を平成 29 年 7 月から開始。事業登録者は令和 6 年度末で 297 人、実利用者も月平均 35 人前後の利用となり、定着した在宅福祉サービスになっています。また、町のタクシー利用助成券交付事業が始まり利用者は、住み分けされてきていますが、町外への通院者の利用が増えています。

現在は、車いす利用者が増えてきている中、車いす対応車両（計 3 台）によりサービスを行っています。現在、登録車両 4 台（1 台は予備）で実運転手 6 人と社協職員 5 人が運転手登録していますが、町外通院の利用により車両・運転手の確保などの課題が出てきています。

(4) 既存の福祉サービス事業等の充実

今年度も社協役員、ボランティア、地域住民の皆さんのご協力により、給食サービス、ふれあい郵便等の事業を推進することができました。

給食サービスは、配達ボランティアの協力を得て、月平均 62 名の利用者に週 2 回夕食を届けています。令和 6 年度は、実利用者 81 名の利用でとなりました。

今後も利用者の増が見込まれますが、3 台の車両で配達をしています。ボランティアの確保や車の確保など検討が必要になってきます。

ふれあい郵便もみなさんに元気を届けたい、季節を感じてもらいたいと絵手紙ボランティアの協力で毎月 170 枚を作成し、郵便配達員や 5 自治会で手渡しによる 80 歳以上のひとり暮らしの高齢者に配布をしています。自治会の中には、絵手紙を使って声かけを行っているとの報告を受けています。

4 災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

災害ボランティアセンターマニュアルの整備や災害救援用備品機材の確保などの準備を行っています。

9 月に町で実施した防災訓練に参加しながら、一つ一つの困難を確認しながらの準備・想定必要性を学んできました。また、12 月に津別ライオンズクラブと災害ボランティアセンター支援協定を締結しました。今後も地域との連携を繋いでいきます。

継続して災害時を想定した社会福祉協議会の運営についても検討していきます。

5 町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

厳しい経営環境がある中で、協議の場の提供ができず、今年度も他の法人との協議の場はありません。

また、町と福祉関係事業所との共同で取り組む介護福祉人材確保セミナーは、今年度も行うことはできませんでしたが、各大学・学校を訪問し事

業の周知を行い、動画等を作成しPRしてきています。

現在では、2福祉事業所で外国籍の介護職員が勤めるようになっているほか、農業分野でも多くの外国人の方が働くようになってきています。誰でもが安心して働き続けられる、住み続けられる町であるように今後も、他の法人、介護・福祉事業所との連携を強めていく必要があります。

6 社会福祉協議会事務局活動の充実

(1) 社会福祉協議会財政基盤の確立

法人運営の財政は、会費や寄付金、事業収入としていますが、会費や寄付金収入は、人口減少と合わせ厳しい現状になっています。財源確保のため、計画や内容の見直しも必要になってきています。

今後も、地域住民に社会福祉協議会への協力・理解に努めていきます。

(2) 広報活動の充実

社協だよりは、当初計画通り年4回発行を行ってきました。また、社協ホームページの更新のほか、LINEの活用など情報発信による相談対応に努めています。

(3) 事務局体制の整備

本年度は1名の職員が採用となりましたが、多様化する相談業務や委託事業の対応もあり、より専門職の必要性が高くなってきています。

権利擁護やひきこもり者支援など多種多様な対応が必要となり、職員に求められるスキルが多く、職員の育成やレベルアップと共に、新たな職員確保に取り組む等、事務局体制の整備が、課題となってきています。

社会福祉協議会会議

■正副会長会議

令和6年5月31日（金）山田会長、大場副会長、篠森副会長

■理事会

第1回	令和6年6月5日（水）	10:00 ～	出席者	理事 11名	監事 2名
第2回	令和6年9月30日（金）	10:00 ～	出席者	理事 8名	監事 2名
第3回	令和6年12月5日（木）	13:00 ～	出席者	理事 10名	監事 2名
第4回	令和6年12月19日（木）	14:00 ～	出席者	理事 9名	監事 1名
第5回	令和7年3月6日（木）	14:00 ～	出席者	理事 8名	監事 2名

■評議員会

第1回	令和6年6月21日（金）	10:00 ～	出席者	評議員 10名、会長、副会長 1名	監事 2名
第2回	令和6年9月30日（月）	11:00 ～	出席者	評議員 9名、会長、副会長 2名	監事 2名
第3回	令和6年12月13日（金）	16:00 ～	出席者	評議員 11名、会長、副会長 1名	監事 2名
第4回	令和7年3月27日（木）	16:00 ～	出席者	評議員 14名、会長、副会長 2名	監事 2名

■ボランティアセンター運営委員会

第1回	令和6年8月2日（金）	14:30～	出席者	委員 6名
-----	-------------	--------	-----	-------

■在宅福祉サービス推進委員会

第1回	令和7年1月22日（水）	9:30～	出席者	委員 3名
-----	--------------	-------	-----	-------

■歳末支援金配分委員会

第1回	令和6年12月5日（木）	14:00 ～	出席者	委員 5名
-----	--------------	---------	-----	-------

■内部監査

第1回	令和6年5月21日（火）	9:00 ～	決算監査	監事 2名
第2回	令和6年7月31日（水）	9:00 ～	第1 四半期	監事 2名
第3回	令和6年10月31日（木）	9:00 ～	第2 四半期	監事 2名
第4回	令和7年1月31日（金）	9:00 ～	第3 四半期	監事 2名

■オホーツク振興局による運営指導

令和6年9月19日（木）13:00 ～ 15:00 多目的活動室
振興局職員 4名 小野事務局長、門脇事務局次長対応

研修会・会議・打合せ等

■定例民協（原則毎月第2木曜日） 出席者 小野事務局長

■グループホームほのぼの運営推進会議

令和6年7月31日（水） 小野事務局長
令和6年9月25日（水） 門脇事務局次長
令和6年11月28日（木） 小野事務局長
令和7年1月30日（木） 小野事務局長

■夢ふうせんのか・ほんき運営推進会議

令和6年5月13日（月） 小野事務局長
令和6年7月16日（火） 小野事務局長
令和6年9月17日（火） 小野事務局長
令和7年1月27日（月） 小野事務局長

■社会を明るくする運動津別町推進委員会

令和6年6月12日（水） 山田会長

■まちづくりセンター運営協議会

令和6年4月26日（金） さんさん館 門脇事務局次長

■つべつ七夕まつり実行委員会

令和6年5月20日（月） さんさん館 山口主事
令和6年7月22日（月） さんさん館 小野事務局長、門脇事務局次長
○つべつ七夕まつり 令和7年8月3日 門脇事務局次長、菅原主事

■つべつ夏まつり実行委員会

令和6年5月24日（金） さんさん館 門脇事務局次長
○つべつ夏まつり 令和7年7月7日 門脇事務局次長、山口主事、菅原主事

■地域福祉計画策定委員会

令和6年5月29日（水） 大会議室 小野事務局長
令和6年11月14日（木） 大会議室 小野事務局長
令和7年1月27日（月） 大会議室 小野事務局長
令和7年3月10日（月） 大会議室 小野事務局長

■地域公共交通活性化協議会

第17回 令和6年6月10日（月） 14:00 ～ 門脇事務局次長
第18回 令和6年12月27日（水） 13:30 ～ 門脇事務局次長

■全道市町村社協会長・事務局長研究協議会

令和6年6月3日（月）～4日（火） 山田会長、小野事務局長

■つべつ福祉体験セミナー実行委員会

令和6年7月4日（木） 門協事務局次長

令和6年8月19日（月） 小野事務局長

令和6年8月29日（木） 門協事務局次長

■オホーツク管内社協職員連絡協議会第2回正副会長・役員合同会議

及び総会・自主研修会

令和6年7月11日（木）～12日（金） 門協事務局次長、山口主事、菅原主事

■安全運転管理者講習

令和6年7月26日（金） 美幌町民会館 門協事務局次長

■全道社協職員研究協議会

令和6年7月16日（火）～17日（水） 札幌市 門協事務局次長、立花係長

■社協事業（令和5年度）実績町長報告

令和6年7月4日（木） 山田会長、小野事務局長、門協事務局次長

■オホーツク管内市町村社協連絡協議会第1回正副会長会議

及び第1回会長、事務局長会議

令和6年7月26日（金） 網走エコーセンター 山田会長・小野事務局長

■オホーツク圏ボランティア活動推進会議

令和6年6月18日（火） 網走市 土屋委員長 山口主事

令和7年1月28日（火） 網走市 土屋委員長 山口主事

■ボランティア愛ランド in 江別

令和6年9月28日（土） ボランティア2名、山田会長、山口主事、菅原主事

■美幌町社協法人化50周年記念式典

令和6年10月20日（日） 美幌町しゃきっとプラザ 山田会長

■全道市町村社協事務局長連絡会議

令和6年10月24日（木） 札幌市かでの2・7 門協事務局次長

■津別高校 企業&職種説明会

令和6年10月29日（火） 津別高校体育館 門協事務局次長

■オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム

令和6年11月9日（土）北見市端野公民館 ボランティア13名、小野事務局長

■オホーツク管内市町村社協事務局長会議

令和6年11月21日（木） 網走市 小野事務局長

■つべつアイスクャンドルまつり実行委員会

令和6年11月22日（金） さんさん館 山口主事

令和7年1月14日（火） さんさん館 山口主事

○第12回アイスクャンドルまつり 令和7年2月1日（土）

門脇事務局長、山口主事

■津別ライオンズクラブとのボランティアセンター支援に関する協定締結

令和6年12月4日（水）9:00 役場応接室

山田会長、大場副会長、篠森副会長

■3町ボランティア朋の集い

令和6年11月28日（木） 美幌町 参加者89名（内津別町10名）

■津別町新年交礼会

令和7年1月10日（金） 商工会 門脇事務局長

■オホーツク管内社協職員連絡協議会正副会長・役員合同会議

令和7年1月17日（金） 網走市 門脇事務局長

■管内社協職員連絡会議活動交流会

令和7年2月14日（金） 網走市総合福祉センター 門脇事務局長、菅原主事

■高齢者虐待防止ネットワーク会議

令和7年2月28日（金） 健診ホール 門脇事務局長

■北海道社協職員連絡協議会正副会長会議・ブロック代表幹事合同会議

令和7年3月3日（月） オンライン 門脇事務局長

■オホーツク管内市町村社協連絡協議会第2回正副会長会議

及び第2回会長、事務局長会議・研修会

令和7年3月18日（火） 大江本家 山田会長・小野事務局長

令和6年度 相談支援包括化推進事業実績報告

(1) ケース会議、事例検討会等

1) 令和6年度地域ケア会議（個別事例検討）

- ・ 日 時 令和6年5月29日（水）（第1回）
場 所 津別病院 1階 会議室
内 容 地域との関わりを拒否している脳梗塞後遺症のある高齢者の
今後の生活支援について
出 席 者 門脇事務局次長
- ・ 日 時 令和6年7月10日（水）（第2回）
場 所 津別町役場 健診ホール
内 容 精神障がい者の息子が関わりを拒否している認知症高齢者世帯の
支援について
出 席 者 小野事務局長・立花係長

2) 令和6年度オホーツク相談センターふくろう支援調整会議・ケース検討会議

- ・ 日 時 令和6年8月20日（火）（第4回）
場 所 美幌町役場 2階 第2会議室
出 席 者 小野事務局長、立花係長
- ・ 日 時 令和7年1月21日（火）（第9回）
場 所 津別町役場 多目的活動室（オンライン）
出 席 者 小野事務局長

3) 事例検討会

野中式事例検討を用いた事例検討会

- ・ 日 時 令和6年9月20日（金）
場 所 健診ホール
出 席 者 小野事務局長、門脇事務局次長、立花係長

(2) 広報及び啓発、講師、調査対応

1) 調査対応

- ・ 日 時 令和7年1月16日（水）
依 頼 先 北星学園大学 社会福祉学部 社会福祉学科 松岡是伸教授
内 容 包括的な相談支援の体制構築に関するインタビュー調査
「個々人の生活ニーズと包括的な相談支援におけるスティグマに
関する研究」
対 応 者 山田会長、小野事務局長、立花係長

2) 講師対応

- ・ 日 時 令和7年2月26日(水)
- 依 頼 先 一般社団法人北海道ねっとわーく
- 内 容 重層×生困 ～包括的相談支援体制における生活困窮者自立支援制度の役割を考える in 旭川
- 対 応 者 立花係長

(3) その他

1) 視察、見学対応

- ・ 日 時 令和6年4月24日(水)
- 依 頼 先 北星学園大学 社会福祉学部 福祉計画学科 松岡是伸教授
- 内 容 津別町における重層的支援体制整備事業について
- 対 応 者 山田会長、立花係長

- ・ 日 時 令和6年7月2日(火)
- 依 頼 先 上士幌町民生委員児童委員協議会
- 内 容 「重層的支援体制整備事業について」
「身近な福祉相談所「ぽっと」について」
「ひきこもり者等社会的孤立者への支援について」
- 対 応 者 小野事務局長、門脇事務局次長、立花係長

- ・ 日 時 令和6年8月8日(木)
- 依 頼 先 北海道大学公共政策大学院 田中謙一教授
北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部 中村健治部長
- 内 容 「重層的支援体制整備事業に至るまでの経過」
「重層的支援体制整備事業の実践について」
- 対 応 者 山田会長、立花係長

- ・ 日 時 令和6年12月27日(金)
- 依 頼 先 札幌学院大学人文学部人間科学科3年 浅見龍成氏
(札幌学院大学人文学部人間科学科大久保薫教授から経由で依頼)
- 内 容 「津別町社会福祉協議会ってどんなことをしているの？」
～津別町社会福祉協議会の概要について～

2) 職員研修

- ・ 日 時 令和6年7月9日(火)
- 用 務 地 津別町役場 大会議室(オンライン)
- 内 容 令和6年度重層的支援体制整備事業人材養成研修(事前説明会)
地域共生社会の研修 事前説明会
- 参 加 者 菅原主事

- ・ 日 時 令和 6 年 10 月 30 日（水）

用 務 地 津別町役場 多目的活動室（オンライン）

内 容 令和 6 年度重層的支援体制構築推進人材養成研修・広報啓発事業
～仲間づくり編～

参 加 者 立花係長

- ・ 日 時 令和 7 年 1 月 21 日（火）

用 務 地 東京都千代田区 J A 共済ビルカンファレンスホール

内 容 令和 6 年度重層的支援体制構築推進人材養成研修・広報啓発事業
～仲間づくり編（集合研修）～

参 加 者 立花係長

- ・ 日 時 令和 7 年 2 月 21 日（金）

用 務 地 津別町役場 大会議室（オンライン）

内 容 令和 6 年度重層的支援体制構築に向けた後方支援委託業務
「記録作成に関する勉強会」

参 加 者 小野事務局長、立花係長、山口主事

令和6年度 アウトリーチ等を通じた継続的支援事業実績報告

(1) アウトリーチ等を通じた継続的支援プラン作成件数 1件

初回プラン 令和3年7月15日作成

更新プラン (8回目) 令和6年7月17日作成 (7回目評価あり)

(9回目) 令和7年1月16日作成 (8回目評価あり)

(2) 周知活動

①ひきこもり支援の周知のためのチラシ折り込み

・家族対象

令和7年1月下旬に、経済の伝書鳩1,840部、北海道新聞950部

読売新聞400部のチラシを折り込み

・当事者対象

令和6年3月下旬に、経済の伝書鳩1,840部、北海道新聞950部

読売新聞400部のチラシを折り込む

③ホームページ

ひきこもり支援についての周知やLINE相談について掲載を継続している。

(3) 相談窓口の強化

令和4年度から、Eメール、LINEでの相談対応や、ホームページを利用してひきこもり等の相談窓口の周知を行っており、継続している。

ひきこもりの相談はなかったが、来所相談だけでなく、不安に思っていることなどをLINEがあったため、本人の思いの受け止めなどを行った。

(4) 会議、職員研修

- ・日時 令和6年6月6日(木)
- 用務地 津別社協執務室(オンライン)
- 内 容 令和6年度ほっかいどう孤立・孤独対策官民連携プラットフォーム会議
- 参加者 小野局長
- ・日時 令和7年1月24日(金)
- 用務地 津別社協執務室(YouTube配信)
- 内 容 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム
令和6年度第2階シンポジウム「らしさ」と孤独・孤立
- 参加者 小野局長
- ・日時 令和7年1月28日(火)
- 用務地 津別町役場 2階 小会議室
- 内 容 ひきこもり支援対策研修会
- 参加者 門脇事務局次長、立花係長

(5) 視察

・日時 令和6年7月2日(火)

依頼先 上士幌町民生委員児童委員協議会

内 容 「重層的支援体制整備事業について」

「身近な福祉相談所「ぽっと」について」

「ひきこもり者等社会的孤立者への支援について」

対応者 小野事務局長、門脇事務局次長、立花係長

(6) その他

1) 情報交換

日時 令和6年5月22日(水)

用務地 津別町役場 多目的活動室(オンライン)

依頼者 厚真町社会福祉協議会

内容 重層的支援体制整備事業について

令和6年度から厚真町社会福祉協議会で受託する参加支援事業、
アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の情報交換を行った。

令和6年度 多機関協働事業実績報告

(1) 支援困難事例や多職種連携による支援会議開催実績

1) 開催実績 6事例 12回開催

内訳	令和6年	6月	1件	(新規1件)
		7月	2件	(新規1件)
		10月	4件	(新規2件)
		11月	1件	
		12月	1件	
	令和7年	3月	3件	(新規1件)

- 2) 支援会議検討事例 「発達障がいの世帯とその親世帯の支援について」
「入院治療が必要だが、本人が入院を拒否している
知的障がい者の支援について」
「本人の体調、収入状況から生活保護の申請を進める
が拒否している支援について」
「触法知的障がい者の居住支援について」
「認知症の親と精神障がいの息子の世帯支援について」
「軽度知的障がい者の支援について」

- 3) 招集メンバー 基幹相談支援センター、オホーツク総合振興局社会福祉課
津別町保健福祉課 津別町社会福祉協議会、居住支援事業
所、自立相談支援機関

(2) 相談員支援会議開催実績

- 1) 参加者 ・役場保健福祉課（健康推進係・福祉係・介護保険係・高齢者
相談係）の管理職と係長職
・社会福祉協議会の管理職、係長職（相談支援包括化推進員）

2) 開催実績 10回

- 3) 協議内容 情報共有事例8事例
情報共有後の経過報告
身近な福祉相談所「ぽっと」の活動について
ひきこもり調査について
各係からの周知と情報共有について

(3) 重層的支援会議の開催

1) 開催実績 1事例 4回開催

内訳	令和6年	5月	1件	(新規1)
		6月	1件	
		9月	1件	
		12月	1件	

2) 支援会議検討事例 「金銭管理ができず親子で負債を抱えている知的障がい者の世帯支援について」

3) 招集メンバー 基幹相談支援センター、オホーツク総合振興局社会福祉課、津別町保健福祉課 津別町社会福祉協議会 津別病院主治医

(4) 講師・周知活動など

・日 時 令和6年10月21日(月)

依頼者 一般社団法人北海道総合研究調査会(HIT)

場 所 網走市 オホーツク総合振興局 研修室

内 容 「複合的な課題をもつ対象者への支援」について

対応者 立花係長

・日 時 令和6年12月25日(水)

場 所 大樹町 健康福祉推進センターらいふ 集会室

依頼者 一般社団法人 北海道総合研究調査会

内 容 令和6年度重層的支援体制構築に向けた後方支援事業委託業務(専門家派遣)

「津別町の重層的支援体制整備事業について～支援会議編～」

「支援会議の実践」

対応者 立花係長

・日 時 令和7年1月29日(木)

場 所 津別町役場 ボランティア室(フルリモート)

依頼者 一般社団法人 北海道総合研究調査会

内 容 令和6年度重層的支援体制構築に向けた後方支援事業委託業務(専門家派遣)

「津別町の重層的支援体制整備事業について～支援会議編～」

対応者 立花係長

(5) 視察対応

- ・ 日 時 令和6年4月24日(水)
依 頼 先 北星学園大学 社会福祉学部 福祉計画学科 松岡是伸教授
内 容 津別町における重層的支援体制整備事業について
対 応 者 山田会長、立花係長

- ・ 日 時 令和6年8月8日(木)
依 頼 先 北海道大学公共政策大学院 田中謙一教授
北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部 中村健治部長
内 容 「重層的支援体制整備事業に至るまでの経過」
「重層的支援体制整備事業の実際について」
対 応 者 山田会長、立花係長

(6) 職員研修

- ・ 日 時 令和6年12月5日(木)
場 所 北見市 東相内地区住民センター研修室
内 容 「語って丸ごとつながろう 地域、分野、世代」
参 加 者 立花係長

令和6年度 地域づくり支援（共助の基盤づくり）事業実績

（１）身近な福祉相談所「ぽっと」

１）開催実績

現在、町内４か所で開催。

地域住民で構成させている担い手と、役場保健福祉課（健康推進係、福祉係、介護保険係、高齢者相談係）と社協職員、相談支援包括化推進員（立花）で構成。

① 旭町第３ぽっと（職員は奇数月に参加）

開催日 毎月第３水曜日 10:00～

構成メンバー 8名 内訳：担い手 5名（男性1名・女性4名）

職員 3名（役場2名・社協1名）

開催回数 12回

② 活汲中央ぽっと

開催日 毎月第２火曜日 10:00～

構成メンバー 12名 内訳：担い手 8名（男性6名・女性2名）

職員 4名（役場3名・社協1名）

開催回数 12回

※開催前の担当職員事前打ち合わせ 12回

・前回の振り返りと次回の方角性について

③ 豊永第３ぽっと（職員は奇数月に参加）

開催日 毎月第４水曜日 14:00～

構成メンバー 12名 内訳：担い手 9名（男性5名・女性4名）

職員 3名（役場2名・社協1名）

開催回数 12回

④ 緑町第２ぽっと（令和５年度から職員は第４木曜日に参加）

開催日 毎月第２木曜日・第４木曜日 10:00～

構成メンバー 10名 内訳：担い手 6名（男性4名・女性2名）

職員 4名（役場3名・社協1名）

開催回数 24回

2) 身近な福祉相談所「ぽっと」研修旅行（担い手対象）

日 時 令和6年10月22日（火）～23日（水）

行 先 社会福祉法人 厚真町社会福祉協議会

参 加 者 担い手12名 町1名、社協1名 計14名

内 容 ・厚真町の胆振東部地震後の地域の見守り体制について
・身近な福祉相談所「ぽっと」の活動について

3) 身近な福祉相談所「ぽっと」研修会（担い手対象）

日 時 令和6年9月20日（金）

場 所 津別町中央公民館 大会議室

講 師 札幌学院大学人文学部人間科学科 大久保薫教授

内 容 「困った時は寄って集まってみんなで考えよう！
～本人を知り、できることをみんなで考える～
野中式事例検討を用いて「ぽっと」で関わっている事例について
本人を理解し支援を検討する

参 加 者 22名（担い手12名 町職員5名 社協職員4名 その他1名）

4) 身近な福祉相談所「ぽっと」運営委員会

・日 時 令和6年4月30日（火）（第1回）

場 所 津別町役場 1階 中会議室

内 容 身近な福祉相談所「ぽっと」の今後の進め方や令和6年度の
活動について検討

出 席 者 6名（役場4名 社協2名）

・日 時 令和6年5月14日（火）（第2回）

場 所 津別町役場 1階 打ち合わせスペース

内 容 身近な福祉相談所「ぽっと」の今後の進め方や令和6年度の
活動について検討

出 席 者 5名（役場3名 社協2名）

5) 身近な福祉相談所「ぽっと」全体会議

日 時 令和5年7月3日

場 所 津別町役場 1階 健診ホール

内 容 令和5年度各ぽっとの振り返り・評価、令和6年度の各ぽっと
の目標、活動計画の全体共有

参 加 者 21名（役場13名 社協6名）

大阪公立大学野村教授、H I T切通調査部長（オンライン参加）

6) 身近な福祉相談所「ぽっと」勉強会

①新規メンバー対象

日 時 令和6年5月31日（金）

令和6年6月12日（水）

場 所 津別町役場 多目的活動室

内 容 身近な福祉相談所「ぽっと」について

参 加 者 5月31日-保健福祉課職員3名 6月12日-社協職員1名

②身近な福祉相談所「ぽっと」フェーズⅡ記録用紙記入について

日 時 令和6年11月25日（月）

令和7年1月28日（火）

場 所 津別町役場 大会議室・多目的活動室

参 加 者 11月25日-4名 1月28日-1名

7) 地域支え合いフォーラム2024 in つべつ

日 時 令和6年11月23日（土）

場 所 津別町役場 健診ホール

講 師 大阪公立大学都市化学・防災研究センター

/大学院現代システム科学研究科 野村恭代教授

トークセッション

司会 北海道総合研究調査会 調査部 切通堅太郎調査部長

コメンテーター

大阪公立大学都市化学・防災研究センター

/大学院現代システム科学研究科 野村恭代教授

各「ぽっと」からの代表者に登壇いただき、実際の活動などについてトークセッションを行った。

(2) 中間的就労の場「社協めぐり」

1) 作業経過

月 日	業 務 内 容	備 考
令和6年 5月6日	ロータリーかけ（大野 権氏）	
5月14日	めぐり打ち合わせ （ボランティア10名、事務局2名）	
5月17日	農機具確認 （ボランティア2名）	
5月23日	畑おこし、肥料まき （ボランティア2名）	
5月24日	種植え → 雨天のため中止	
5月29日	種植え → 雨天のため中止	
6月6日	畑おこし、畝きり、種植え 黒大豆、ポップコーン トウモロコシ（ピュアホワイト、ゴールドラッシュ） 津別小学校2年生活科 じゃがいもも種イモ植え （ボランティア11名、事務局2名）	
6月24日	草取り、白花豆の竹竿 （ボランティア6名、事務局1名）	

7月5日	草取り (ボランティア10名 事務局2名)	
7月10日	草取り 津別小学校2年生草取り (ボランティア1名、事務局1名)	
7月21日	黒大豆防虫作業 (ボランティア2名)	
7月31日	草取り・草刈り (ボランティア11名 事務局1名)	
8月9日	あぐり看板下地ぬり (ボランティア1名 事務局1名)	
8月13日	大根の植ええ (ボランティア4名 事務局1名)	
8月16日	あぐり看板づくり (ボランティア3名、事務局1名)	
8月19日	とうもろこしのネットはり (ボランティア2名、事務局1名)	
8月24日	あぐり看板たて (ボランティア3名、事務局1名)	
8月25日	大根防虫作業 (ボランティア2名)	
9月1日	白花豆の竹竿立てなおし (ボランティア4名、事務局2名)	
9月2日	草取り 津別小学校2年生生活科芋ほり (ボランティア12名、事務局1名)	
9月5日	大根防虫作業 (ボランティア2名)	
9月18日	大根草取り、防除、耕運機かけ (ボランティア3名)	
9月23日	ロータリーかけ	
10月18日	白花豆、かぼちゃ収穫 (ボランティア5名)	
10月24日	大根収穫 (ボランティア7名、事務局1名)	
10月29日	黒大豆豆刈り・豆つまみ (ボランティア9名)	
11月11日	黒大豆豆落とし (ボランティア15名、事務局1名)	

11月12日	片付け (ボランティア3名)	
12月9日	黒大豆豆より (ボランティア6名、事務局1名)	
12月10日	黒大豆豆より (ボランティア5名)	
12月11日	黒大豆豆より (ボランティア3名)	
12月12日	黒大豆豆より (ボランティア5名)	
12月13日	黒大豆豆より (ボランティア13名、事務局1名)	
12月16日	黒大豆豆より (ボランティア5名)	
12月26日	大根掘り出し、大根洗い (ボランティア1名)	
12月27日	切干大根に加工 (ボランティア5名 社協2名)	

2) ボランティア実人数 19名 (延べ人数 175名)
 事務局実人数 3名 (延べ人数 22名)
 実人数合計 22名 (延べ人数 199名)

3) 社協あぐりの作業



(3) 福祉教育

1) 津別小学校

○1年生 (20名)

生活科「日本の昔あそびを教える」ボランティア対応

- ・日 時 令和6年11月10日(月)
場 所 津別小学校 会議室
内 容 事前打ち合わせ
対 応 者 立花係長
- ・日 時 令和6年11月27日(水)
場 所 津別小学校 プレイルーム
内 容 お手玉、おはじき、ビー玉、あやとり、紙風船、
竹とんぼ、けん玉

参 加 者 ボランティア6名 事務局1名 計7名

○2年生 (27名)

生活科「じゃがいもを育てる」ボランティア対応

- ・日 時 令和6年5月15日(水)
場 所 津別小学校 会議室
内 容 事前打ち合わせ
対 応 者 立花係長
- ・日 時 令和6年6月6日(木) ※5月29日雨天のため延期
場 所 社協あぐりの畑
内 容 「じゃがいもの種芋植え」
対 応 者 ボランティア10名、事務局1名 計11名
- ・日 時 令和6年7月10日(水)
場 所 社協あぐりの畑
内 容 「じゃがいも畑の草取り」
対 応 者 ボランティア1名、事務局1名 計2名
- ・日 時 令和6年9月2日(月)
場 所 社協あぐりの畑
内 容 「じゃがいもの芋ほり」
対 応 者 ボランティア10名、事務局1名 計11名

○3年生 (16名)

総合的な学習の時間 「福祉の現状と取り組み方を理解する」

- ・日 時 令和6年11月10日(月)
場 所 津別小学校 会議室
内 容 事前打ち合わせ
対 応 者 立花係長

- ・日 時 令和6年12月4日（水）
場 所 津別小学校 3年生教室
内 容 「ふくしを知って自分ができることを考えよう」
対 応 者 立花係長
- ・日 時 令和6年12月6日（金）
場 所 津別町中央公民館 講堂
内 容 寿大学の学生と交流
対 応 者 立花係長

○4年生（30名）

総合的な学習の時間 「高齢者との交流」

- ・日 時 令和6年12月11日（水）
場 所 中央公民館 講堂
内 容 豊永第4げんきサロンとの交流
対 応 者 立花係長

○5年生（27名）

総合的な学習の時間「体験を通して高齢者や障がい者の配慮やお手伝いを学ぶ」

- ・日 時 令和6年11月10日（月）
場 所 津別小学校 会議室
内 容 事前打ち合わせ
対 応 者 立花係長
- ・日 時 令和6年12月12日（木）
場 所 津別小学校 体育館
内 容 高齢者疑似体験
対 応 者 装着・見守りボランティア4名 立花係長
- ・日 時 令和7年1月24日（金）
場 所 津別小学校 体育館 1階廊下
内 容 車いす体験
認知症について考えよう！
対 応 者 門脇事務局次長・立花係長

2) 津別中学校

○1年生（20名）

認知症サポーター養成講座

- ・日 時 令和6年8月27日（火）
場 所 津別中学校 1年生教室
内 容 認知症サポーター養成講座
対 応 者 門脇事務局次長・山口主事

○2年生(33名)

屋外車いす体験

・日 時 令和6年9月10日(火)
場 所 津別中学校玄関・ウッドルーム・津別図書館
内 容 屋外での車いすの介助方法などを学ぶ
対 応 者 門脇事務局次長・立花係長

(4) 講師・周知活動など

1) 講師対応

日 時 令和6年11月18日(月)～19日(火)
場 所 奥尻町役場 集会室
依 頼 先 一般社団法人北海道総合研究調査会
令和6年度重層的支援整備構築に向けた後方支援委託事業
(専門家派遣)
内 容 重層的支援体制整備事業に関する役場・社会福祉協議会と
の意見交換会
「津別町の重層的支援体制整備事業について」
「重層的支援体制整備事業についての意見交換会」
「身近な福祉相談所「ぽっと」について」
対 応 者 立花係長

2) 実践発表

日 時 令和6年6月22日(土)
場 所 札幌市 かでる2・7 大会議室
主 催 公益社団法人 北海道社会福祉士会
発表内容 津別町の重層的支援体制整備事業におけるソーシャルワーク
実践～地域・行政・社協による地域の相談拠点の取り組みに

(5) 視察

・日 時 令和6年4月24日(水)
依 頼 先 北星学園大学 社会福祉学部 福祉計画学科 松岡是伸教授
内 容 津別町における重層的支援体制整備事業について
対 応 者 山田会長、立花係長
・日 時 令和6年4月25日(木)
依 頼 先 北星学園大学 社会福祉学部 福祉計画学科 松岡是伸教授
内 容 緑町第2ぽっと視察
対 応 者 立花係長

- ・日 時 令和6年7月2日（火）
- 依 頼 先 上士幌町民生委員児童委員協議会
- 内 容 「重層的支援体制整備事業について」
「身近な福祉相談所「ぽっと」について」
「ひきこもり者等社会的孤立者への支援について」
- 対 応 者 小野事務局長、門脇事務局次長、立花係長
- ・日 時 令和6年8月8日（木）
- 依 頼 先 北海道大学公共政策大学院 田中謙一教授
北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部 中村健治部長
- 内 容 「重層的支援体制整備事業に至るまでの経過」
「重層的支援体制整備事の実際について」
- 対 応 者 山田会長、立花係長

（6）会議対応

- ・日 時 令和6年8月22日（木）
- 場 所 津別町役場 大会議室
- 内 容 令和6年度第1回地域ケア会議地域課題検討会議
- 対 応 者 小野事務局長

（7）職員研修

- ・日 時 令和6年10月21日（月）
- 用 務 地 津別町役場 多目的活動室（オンライン）
- 内 容 令和6年度重層的支援体制構築推進人材養成研修・広報啓発事業
～地域づくり編～
- 参 加 者 小野局長
- ・日 時 令和7年1月22日（水）
- 用 務 地 東京都千代田区 J A共済ビルカンファレンズホール
- 内 容 令和6年度重層的支援体制構築推進人材養成研修・広報啓発事業
～地域づくり編～（集合研修）
- 参 加 者 立花係長
- ・日 時 令和7年2月5日（水）
- 用 務 地 津別町社会福祉協議会 執務室（オンライン）
- 内 容 令和6年度北海道ブロック再犯防止シンポジウム
- 参 加 者 小野局長

令和6年度 津別町ふれあい・いきいきサロン事業 実績報告書

1 地区サロンの開催状況

サ ロ ン 名	開催回数	参加延人員	備 考
高台町ほのぼのサロン	12 回	92 名	
柏町いきいきサロン	10 回	139 名	バス利用
相生あいあいサロン	11 回	62 名	津別 HP リハビリ指導
本岐地区いきいきサロン	12 回	181 名	バス利用
豊永第4げんきサロン	12 回	323 名	かるっちゃ依頼
東達美いきいきサロン	9 回	105 名	バス利用
東町ふれあいサロン	12 回	170 名	
旭町第3おさんぽ・ぽっと	12 回	200 名	バス利用
活汲おげんきサロン	12 回	159 名	かるっちゃ依頼
共和にこにこサロン	12 回	122 名	バス利用
豊永第3こいこいサロン	12 回	123 名	
幸町ふれあいサロン	9 回	119 人	
計 12 地区	135 回	1,795 人	

2 地区サロン立上げ支援の状況

・今年度についての相談・支援状況はなし。

3 運動サロンの開催状況

①共和はつらつ健康サロン開催状況

月	開催回数	参加延人数	備 考
4 月	2 回	16 人	高間運動指導士、スタッフ
5 月	2 回	16 人	高間運動指導士、スタッフ
6 月	2 回	14 人	高間運動指導士、スタッフ
7 月	2 回	14 人	高間運動指導士、スタッフ
8 月	1 回	5 人	スタッフ
9 月	2 回	14 人	高間運動指導士、スタッフ
10 月	2 回	20 人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ（体力測定日：11 人）

11 月	2 回	14 人	高間運動指導士、スタッフ
12 月	2 回	14 人	高間運動指導士、スタッフ
1 月	1 回	7 人	スタッフ
2 月	2 回	11 人	高間運動指導士、スタッフ
3 月	2 回	24 人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ（体力測定日：18 人）
計	22 回	169 人	

②西町さわやか健康サロン開催状況

月	開催回数	参加延人数	備 考
4 月	2 回	14 人	高間運動指導士、スタッフ
5 月	2 回	15 人	高間運動指導士、スタッフ
6 月	2 回	8 人	高間運動指導士、スタッフ
7 月	1 回	6 人	高間運動指導士、スタッフ、7/22 は高温のため中止
8 月	1 回	5 人	スタッフ
9 月	2 回	7 人	高間運動指導士、スタッフ
10 月	2 回	14 人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ（体力測定日：6 人）
11 月	2 回	17 人	高間運動指導士、スタッフ
12 月	2 回	20 人	高間運動指導士、スタッフ
1 月	1 回	8 人	スタッフ
2 月	2 回	20 人	高間運動指導士、スタッフ
3 月	2 回	22 人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ（体力測定日：12 人）
計	21 回	156 人	

③参加記念マフラータオルの製作

参加意欲の向上、新規参加者確保のためマフラータオルを製作し参加者へ配布する。

4 サロン担当者会議の開催

■日時・場所 令和 6 年 4 月 23 日（火）10 時 00 分から 12 時 00 分

津別町役場 健診ホール

■内 容 ①各サロンの活動状況と課題と新規開所予定のサロンの報告

②助成金交付申請等について

③事務連絡（講師等派遣、福祉バス使用、レク用品貸し出し、サロン交流会開催について、感染対策について）

■出席者 サロン運営者

高台町 2 名・柏町 3 名・本岐 1 名・相生 1 名・豊永第四 2 名・東達美 1 名、
東町 1 名・旭町第三 2 名・活汲 2 名・共和第二 1 名・豊永第三 3 名、共和運
動 1 名（豊永第三と同一）・西町運動 1 名・幸町 1 名

地域包括支援センター 1 名・社会福祉協議会 2 名・日赤看護大学教授 1 名

合計 25 人

5 サロン交流会の開催

■日時・場所 令和 6 年 11 月 7 日（木）10 時 30 分から 12 時 津別町中央公民館

■内 容 ①「かるっちゃ体操STEP」

指導 サロンスタッフ 藤岡氏・井村氏

②「健康づくりのためのレクレーション！」

講師 石川 朋美 氏（健康運動指導士）

■参 加 者 高台町 5 名・柏町 4 名・豊永第四 17 名・東達美 4 名、東町 5 名・旭町三
10 名・活汲 10 名・共和第二 2 名・豊永第三 6 名、相生 2 名、幸町自治会 5
名、共和はつらつ 6 名・西町さわやか 4 名

関係機関含めて合計 108 名

昼食（弁当） 津別町赤十字奉仕団の協力

「サロン交流会」は町内サロン参加者の交流とサロン内容の充実を目的としており、今
年度も各サロンからの参加をいただいた。

昼食については、持ち帰り用のお弁当を津別町赤十字奉仕団の協力を受け用意する。

令和6年度津別町介護予防いきいきポイント事業 事業実績報告書

1 ボランティア登録者の事前研修、並びにフォローアップ研修の開催

① 登録者事前研修

日時 令和6年8月29日（木）午後2時～4時

場所 津別町役場 ボランティア室

内容 講義「ボランティア活動とは」

講師 山田 英孝 氏

（社会福祉法人津別町社会福祉協議会会長）

事業説明（津別町社会福祉協議会）

参加者 3名（新規登録者3名）

② 登録者事前研修及びフォローアップ研修

日時 令和7年3月25日（火）午前10時～12時

場所 津別町役場 健診ホール

内容 講義「自他尊重のコミュニケーション～自分も相手も大切にしながら、
人とかかわる～」

講師 姉帯 美和子 氏

（MIW工房 コミュニケーションナビゲーター）

事業説明（津別町社会福祉協議会）

参加者 33名（新規登録者9名）

2 介護予防いきいきポイント登録者の管理

【 令和6年度末登録者数 】

（年齢は登録時 単位：人）

年 齢	男	女	計
65歳以上	48	77	125
64歳～40歳	5	13	18
40歳未満	0	1	1
合 計	53	91	144

■令和6年度換券者の活動内容

活 動 内 容	人	ポイント	活 動 内 容	人 数	ポイント
地域サロン	43	711	デイサービスセンター	10	20
給食サービス	18	507	グループホーム	0	0
社協事業（集い他）	32	544	ケアハウス	2	13
サークルぴゅあ	5	37	小規模多機能ホーム	0	0
絵手紙	8	198	介護予防教室	0	0
託児	0	0	認知症茶屋	8	85
特養いちいの園	0	0	合 計	126	2,115

3 介護予防いきいきポイント手帳の作成と登録者への送付

令和6年度で2回実施した登録者事前研修終了後、新規登録者12人（男8人、女4人）の登録を行い、介護予防いきいきポイント手帳を送付した。

4 指定施設の取りまとめとボランティアの提供支援

（1）指定施設 （町内8事業所）

- ・社会福祉法人恵和福祉会 特別養護老人ホームいちいの園
- ・社会福祉法人恵和福祉会 津別町デイサービスセンター
- ・社会福祉法人恵和福祉会 津別町居宅介護支援事業所
- ・社会福祉法人津別福祉会 ケアハウスつべつ
- ・グループホームほのぼの
- ・小規模多機能ホーム 夢ふうせんのか
- ・津別町地域包括支援センター
- ・社会福祉法人 津別町社会福祉協議会

5 評価ポイントの管理と換券手続き支援

（1）令和6年度換券者数と換券金額

（単位：人・円）

	男		女		合計	
	人数	換券金額	人数	換券金額	人数	換券金額
町 財 源	26	86,000	44	125,500	70	211,500
社協財源	—	—	—	—	—	—
合 計	26	86,000	41	125,500	70	211,500

※社協財源該当者は、40歳未満登録者の活動分となる。

《 参考 令和5年度換券者数と換券金額 》

(単位：人・円)

	男		女		合計	
	人数	換券金額	人数	換券金額	人数	換券金額
町財源	24	74,000	41	116,000	65	190,000
社協財源	—	—	—	—	—	—
合 計	24	74,000	41	116,000	65	190,000

(2) 令和6年度換券者の活動内容

活 動 内 容	人 数	ポイント数	割合 (%)
地域サロン	43	711	33.6
給食サービス	18	507	24.0
社協事業（集い他）	32	544	25.7
サークルびゅあ	5	37	1.8
絵手紙	8	198	9.4
託児	0	0	0
特養いちいの園	0	0	0
デイサービスセンター	10	20	0.9
グループホーム	0	0	0
ケアハウス	2	13	0.6
小規模多機能ホーム	0	0	0
介護予防教室	0	0	0
認知症茶屋	8	85	4.0
合 計	126	2,115	100.0

現在もサロン事業等で感染症防止対策をとりながら開催しています。

その中では、介護施設等への訪問にはまだまだ制限があるなかで取り組んできた1年間である。

また、絵手紙ボランティアでは活動者も増えており、新たに認知症茶屋も始まったところです。ボランティア不足の活動もありますが、ボランティアのモチベーションが保てるようサポートしていくことも必要です。

今後も、ボランティアの発掘も含めて活動を継続していきます。

令和6年度 津別町あんしん生活サポートセンター事業実績報告

(1) 成年後見制度等に関する相談及び利用支援

1) 相談内容（実人数の件数）

相 談 内 容	件 数
成年後見（申立て含む）	2
福祉資金貸付	8
金銭管理	3
虐待事案	0
生活不安	0
その他	0
合 計	13

2) 成年後見等受任状況

①個人受任

受 任 月	被後見人等	後見類型	市民後見人	生活状況
平成 25 年 5 月	79 歳女性	後 見	中川孝敏・山内浩子	在 宅
令和元年 5 月	85 歳男性	保 佐	相馬 由紀子 (津別社協との複数後見)	在宅⇒施設
令和 2 年 10 月	76 歳男性	保 佐	中田 千津子 (津別社協との複数後見)	施 設
令和 4 年 1 月	83 歳女性	後 見	石井満・山田はる江	施 設
令和 6 年 2 月	74 歳男性	保 佐	小野 敏明 (津別社協との複数後見)	在 宅

②法人後見受任

受 任 月	被後見人等	後見類型	後見支援員	生活状況
平成 28 年 2 月	93 歳女性	後 見	清水 恵・弁護士	施 設
平成 29 年 4 月	90 歳女性	後 見	(未委嘱)	施 設
平成 31 年 1 月	91 歳男性	後 見	土屋昇・土屋けい子	施 設
令和 3 年 1 月	81 歳男性	保 佐	(未委嘱)	在 宅
令和 5 年 5 月	96 歳女性	保 佐	(未委嘱)・弁護士	施 設
令和 5 年 12 月	79 歳男性	保 佐	(未委嘱)	在 宅

3) 申立支援状況

申し立て時期	被後見人等	後見類型	後見人等	生活状況
令和 6 年 6 月	83 歳男性	後 見	親族後見人	入院中

4) 専門家アドバイザー利用について

なし

(2) 成年後見制度等に関する広報及び啓発

1) 視察対応等

なし

2) セミナー等

- ・日 時 令和7年3月26日(水)
- 場 所 津別町役場 健診ホール
- 講 師 一般社団法人 シニアライフサポート協会 後藤孝櫻氏
- 内 容 「エンディングノートを書いてみませんか」
- 参 加 者 町民21名 町職員1名 その他1名 事務局3名 合計26名

3) 講師対応等

- ・日 時 令和6年12月16日(金)
- 場 所 さんさん館
- 依 頼 者 新町自治会
- 内 容 「将来、判断能力が低下してきたときのために
～自分でお金の管理や契約が出来なくなった時に
どうする？」
- 対 応 者 立花係長
- ・日 時 令和7年2月23日(水)
- 場 所 東京都 航空会館 5階会議室
- 依 頼 者 一般社団法人 意思決定支援ネットワーク
- 内 容 第3回意思決定支援実践シンポジウム
第2部 パネリスト
「フォロワーが「支持者」であり続けること、市民が
フォロワーになることの意義とは？」
- 対 応 者 立花係長

4) 広報及び啓発について

社協だよりに「ご相談下さい」という内容で掲載

(3) 市民後見人の養成及び実務等研修の実施

1) 津別町市民後見人フォローアップ研修

- ・日 時 令和6年8月2日(金)
- 場 所 津別町役場 健診ホール
- 内 容 講義・演習 「石狩市成年後見センターの紹介と運営状況」
「石狩後見サポーターズの活動紹介」
- 講 師 石狩市社会福祉協議会 石狩市成年後見センター 濱井陽介氏
石狩後見サポーターズ 稲邊氏・土岐氏
- 参 加 者 14名(養成研修修了者8名 役場2名 事務局3名 その他1名)

- ・日時 令和6年10月7日（月）
場所 津別町役場 2階 大会議室
内容 講義・演習「本人の意思決定を支援するために
～本人を知り、本人の意思決定支援をみんなで考えよう
（パート2）～」

講師 日本司法支援センター（法テラス）本部
常勤弁護士総合企画部付第一事業部付・総務部付
常勤弁護士 水島 俊彦氏

参加者 15名（養成研修修了者10名 事務局3名 その他2名）

- ・日時 令和7年2月23日（日）
場所 津別町役場 1階 ボランティア室
内容 講義「第3回 意思決定支援実践シンポジウム
フォローシステムが目指す法改正の未来 「支持者」
であり続けることの意味とは？」

参加者 14名（養成研修修了者11名 事務局1名 その他2名）

2) 令和6年度 オホーツク管内市民後見人活動交流会

日時 令和6年11月13日（水）
場所 大空町 女満別研修会館
基調講演 「聞いてみよう！みんなのまちの成年後見」
講師 成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会委員
古川義則氏

受任報告 北見市、紋別市、網走市、津別町の市民後見人活動者
津別町は、市民後見人の山内浩子氏、中川孝敏氏から報告
グループワーク 津別町の実事例を使い、グループワークを行った
参加者 47名（うち津別町参加者7名）

（4）市民後見人候補者の登録、受任調整及び市民後見人への活動支援

1) 審査検討会

- 第1回 令和6年4月16日（火）オンライン
- 第2回 令和6年5月23日（木）北見市総合福祉会館 体育集会室
- 第3回 令和6年6月18日（火）オンライン
- 第4回 都合により欠席
- 第5回 令和6年9月17日（火）オンライン
- 第6回 令和6年9月26日（火）オンライン
- 第7回 令和6年10月15日（火）オンライン
- 第8回 都合により欠席
- 第9回 令和6年12月17日（火）オンライン
- 第10回 令和7年1月21日（火）オンライン
- 第11回 令和6年2月20日（木）オンライン
- 第12回 令和6年3月18日（火）オンライン

2) 受任者調整（マッチング）依頼

- 4 件 73 歳男性 法人後見と市民後見人の共同受任
- 75 歳男性 都合により受任できず
- 88 歳男性 審判前に死去
- 90 歳男性 法人後見受任

3) 市民後見人の適正な活動のための支援

定期報告の作成や被後見人等への支援方法などの支援を実施

(5) 成年後見制度等に関する関係機関等との連携

1) オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会

- 第 1 回 令和 6 年 5 月 30 日（木）大空町社協
- 第 2 回 令和 6 年 6 月 13 日（木）オンライン
- 第 3 回 令和 6 年 6 月 26 日（水）オンライン
- 第 4 回 令和 6 年 7 月 18 日（木）オンライン
- 第 5 回 令和 6 年 9 月 3 日（火）北見市社協
- 第 6 回 令和 6 年 10 月 4 日（金）オンライン
- 第 7 回 令和 6 年 10 月 28 日（月）オンライン
- 第 8 回 令和 6 年 11 月 5 日（水）オンライン
- 第 9 回 令和 6 年 12 月 12 日（木）オンライン
- 第 10 回 令和 7 年 2 月 7 日（木）オンライン

小野局長・立花係長・四條主事（第 4 回まで出席）

2) 津別町高齢者虐待防止ネットワーク会議

- ・令和 7 年 2 月 28 日（火）津別町役場 健診ホール
- 門脇事務局次長

3) 家事関係機関との連絡協議会

- ・令和 7 年 2 月 18 日（火）オンライン
- 小野事務局長

4) 津別町地域ケア会議（個別事例検討）

- ・令和 6 年 8 月 27 日（火）津別町役場 大会議室
- 検討テーマ 「金銭管理、経済面の立て直しの必要な世帯の支援について」

小野事務局長

5) 法人後見実施機関研修・連絡会議

- ・令和 7 年 2 月 20 日（木）
- 札幌市 TKP 札幌カンファレンスセンター北 3 条
- 門脇事務局次長

(6) その他センターの運営に関し必要な事項

1) あんしん生活サポートセンター運営協議会

・令和6年12月16日(月)

協議案件

・令和6年度あんしん生活サポートセンター事業報告について

・令和7年度あんしん生活サポートセンター事業計画について

小野局長、立花係長

2) 日常生活自立支援事業契約状況

契 約 月	利用者	自立生活専門員	生活支援員
平成30年1月	71歳男性	門脇 隆司	菅原 隆雅

3) 津別町ほっと暮らしサポート事業契約状況

契 約 月	利 用 者	支援内容	移行の制度
令和元年6月	42歳男性	金銭管理	未定
令和2年2月	62歳男性	金銭管理	未定
令和4年1月	82歳女性	金銭管理	未定
令和4年9月	83歳女性	金銭管理	未定
令和5年8月	39歳男性	金銭管理	未定
令和7年3月	23歳男性	金銭管理	転居のため令和7年4月終了

4) 成年後見中核機関に関する町との打ち合わせ

・令和7年1月14日

「苦情受付対応機能に係る対応圏域の一部委託について」

小野事務局長、立花係長

5) 北見地域成年後見中核センター第1回運営委員会

令和6年5月23日 北見市総合福祉会館

立花係長

6) 職員研修

①全国権利擁護支援ネットワーク北海道ブロック研修会

令和6年10月31日(木) オンライン

小野事務局長

②自治体との連携による障がい者・認知症高齢者等の意思決定支援モデル

事業 アドボケイト基礎研修

令和7年3月2日(日) オンライン

小野事務局長、立花係長

③チームによる権利擁護支援を考える

令和7年3月7日(金) オンライン

山口主事

令和6年度津別町認知症地域支援・ケア向上事業 活動実績報告書

1. 認知症地域支援推進員の配置

氏 名 山 口 里 史

所 属 社会福祉法人津別町社会福祉協議会 総務・在宅福祉係主事

資 格 社会福祉士

氏 名 門 脇 隆 司

所 属 社会福祉法人津別町社会福祉協議会 事務局次長

資 格 社会福祉士

2. 活動実績

- (1) 認知症の人に対し、状態に応じた適切なサービスが提供されるような関係機関との連携を図るための取り組み
- (2) 当該推進員を中心に地域の実情に応じて、地域における認知症の人とその家族を支援する相談支援や相談体制を構築する。

① 認知症サポーター養成講座の開催

1. ひとり歩き高齢者おかえり模擬訓練の中で開催

令和6年11月14日（木）10：00 ～ 12：00 講師 社協 山口主事

場 所 津別町町民会館 1階 大会議室 参加者 10名

2. 津別中学1年生福祉教育の中で開催

令和6年8月27日（水）9：40 ～ 12：30 講師 社協 山口主事

場 所 津別中学校 1年生教室 参加者 20名（教員4名含む）

② 認知症コーナーの設置や先進事例の普及

1. 認知症コーナーの設置 ～ ①令和6年9月2日から9月30日までの1ヶ月間
場 所：津別町図書館カウンター前

③ 令和6年10月1日から10月31日までの1ヶ月間

場 所：役場内社会福祉協議会カウンター前
図書館より認知症に関連する本を借りて展示

(3) その他認知症の人やその家族を支援する取組。

① 認知症カフェの開催

令和6年 7月24日(水) 14:00 ~ 16:00 役場 健診ホール

参加者 6名

令和6年 9月18日(水) 14:00 ~ 16:00 役場 健診ホール

参加者 8名

令和6年 12月11日(水) 14:00 ~ 16:00 役場 健診ホール

参加者 13名

令和7年 2月19日(水) 14:00 ~ 16:00 役場 健診ホール

参加者 9名

② 家族介護者のための茶話会

令和6年 6月24日(木) 13:30 ~ 15:00 役場 健診ホール、調理室

参加者 6名

令和7年 3月12日(水) 10:00 ~ 12:00 役場 健診ホール

参加者 4名

③ ひとり歩き高齢者おかえり模擬訓練の開催

令和6年 11月14日(木) 13:00 ~ 12:00 津別町町民会館 1階 大会議室

参加者 10名

スタッフ 13名 (共和第2自治会、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター
社会福祉協議会)

内 容 認知症サポーター養成講座「認知症を学び、地域で支えよう」

寸劇「トミおばあちゃんの探し物 2024」

メール配信システムの説明

徘徊高齢者への声かけ訓練

(4) 厚生労働省が示す認知症地域支援推進員研修会を受講し、資質の向上に努める。

① 認知症地域支援推進員研修の受講

現任者研修 令和6年 10月10日(木) 9:30 ~ 16:30

令和6年 10月11日(金) 9:30 ~ 16:00

札幌市 アスティ 4.5 出席者 山口主事

② 認知症基本法と認知症施策推進計画基本計画のポイント

令和6年 11月18日(月) 14:30 ~ 15:30

※オンライン研修 出席者 門脇次長 山口主事

③ 認知症地域支援体制推進全国合同セミナー

令和7年 1月16日(木) 13:00 ~ 17:00

※オンライン研修 出席者 門脇次長 山口主事

④ 認知症地域支援推進員「すいしんいんセッション」

令和7年3月3日（月）13:30 ～ 16:00

※オンライン研修 出席者 山口主事

認知症の人にやさしいお店登録事業

町の方で実施要綱が整備され、令和元年月より事業開始

登録店は、14店舗（令和7年3月31日時点）

	事業所名	登録月	備考
1	加藤信陽堂薬局	令和元年10月	
2	増田呉服店	令和元年10月	閉店
3	津別郵便局	令和元年10月	
4	さんさん館カフェ	令和元年10月	
5	丸玉木材（株）津別病院	令和元年12月	
6	カフェJIMBA	令和元年12月	研修者不在
7	北見信用金庫津別支店	令和2年1月	
8	本岐郵便局	令和2年3月	
9	JA つべつ	令和2年7月	
10	カフェ&ランチ ちゃのま	令和2年8月	
11	（株）津別総合管理センター	令和2年8月	
12	北見相生郵便局	令和2年10月	
13	道東テレビ	令和2年10月	
14	網走信用金庫津別支店	令和2年10月	
15	オホーツク珈琲舎幾島珈琲研究所	令和3年3月	
16	（株）相生振興公社 道の駅あいおい	令和6年2月	

令和6年度 津別町生活支援体制整備事業 実績報告書

1、生活支援コーディネート等に関する業務

(1) 支え合いのまちづくりに向けた打ち合わせ

①令和6年5月24日(金) 16:00~17:00 役場 中会議室

既存事業の運営、おつきさま事業の運営、協議体会議の開催、生活支援サポート事業
(丸尾主幹、伊藤係長、樋口係長、佐々木係長、小野局長、門脇次長、寺尾主事)

(2) 地域資源の発掘、サロン活動等既存の通いの場への活動支援

・地域サロン 12か所 ・運動サロン 2か所 ・老人クラブ 12クラブ

・サークルぴゅあ例会(年4回)

・自主団体(ボランティア等)活動への参加

(おりづる会、絵手紙サークル、津別町赤十字奉仕団、音楽活動サークル、さつき会、
旭町縫い物の会、フォークダンス研究会)

①新規サロン検討会や老人クラブ・自治会出前講座にて、津別町の支え合いの取り組みについて紹介する

②社協だより等広報誌を活用し、地域の取り組みについて情報発信を行う

③支え合いの担い手確保のため、ボランティア養成研修、ボランティア募集を行う

④コロナ禍、自宅でできる生きがいづくりを発掘するため、作品展を開催する

町民へ作品を募集し、R3.12より展示(令和6年度 4作品展示)

(3) 関係機関との情報共有、会議等への出席

①介護サービス事業者連絡会議(寺尾主事・門脇次長出席)

②在宅医療・介護連携推進会議(寺尾主事・門脇次長出席)

③まちづくりセンター運営協議会(門脇次長出席)

④七夕まつり実行委員会(門脇次長出席)

⑤アイスクャンドルまつり実行委員会(門脇次長出席)

(4) 生活支援サポートセンター事業の実施

生活支援サポートセンター実績報告書へ記載

- (5) おつきさま事業 ～おっ！ つべつで きんかい さがして まちづくり～の実施
※安心して暮らし続けられるまちを目指し、住民同士の支え合い活動を継続・発展させていくため、地域の強み、活動、資源を発掘していく事業

- ①おつきさま事業 PR のためのクリアファイル (A4) 500 部作成
印刷業者：山手デザイン

2、生活支援体制整備協議体に関わる関係者間とのネットワークの構築

(1) 津別町生活支援体制整備推進協議体会議の開催

①協議体会議

令和7年3月25日(火) 15:00～16:20 役場 健診ホール 構成員 9名出席

- ・支え合いの取り組みについて事業報告
- ・意見交換
- ・令和7年度協議体委員推薦について

②協議体構成員

- ・特別養護老人ホームいちいの園 ・津別町居宅介護支援事業所
- ・津別町デイサービスセンター ・グループホームほのぼの ・ケアハウスつべつ
- ・夢ふうせんのか・ほんき ・株式会社びーと ・津別町手をつなぐ育成会
- ・津別病院 ・加藤信陽堂 ・津別町地域包括支援センター
- ・津別町保健福祉課 ・津別町社会福祉協議会

3、生活支援コーディネーターの配置

主担当 津別町社会福祉協議会 地域福祉係 主事 四條 玲香 (社会福祉士)
副担当 津別町社会福祉協議会 事務局次長 門脇 隆司 (社会福祉士)

4、生活支援コーディネーター研修等への参加

(1) 研修日程と内容

- ①令和6年7月17日(水) 10:00～17:00 18日(木) 10:00～16:00

オンライン研修

- ・「生活支援コーディネーター養成研修」～基礎編～ 小野事務局長

- ②令和6年10月15日(火) 10:00～16:00

札幌市 ACU 大研修室 (アスティ 45)

- ・「協議体を活性化させるためのファシリテーション技術」 門脇次長出席

5、出前講座、講師対応等

(1) 日程と内容

①令和6年6月7日(金) 13:30～15:00 役場ボランティア室

・生活支援コーディネーター向け WEB セミナー

SC カフェ 16「生活支援体制整備事業ってなに？」

②令和6年9月28日(土) 13:00～15:00

枝幸町中央コミュニティーセンター

・津別町社会福祉協議会の実践報告 門脇次長対応

③令和6年12月16日(月) 10:20～10:50 さんさん館

・新町自治会への出前講座「成年後見の話」 立花係長対応

令和6年度 参加支援事業実績報告

(1) 生活困窮者（ひきこもり者等）を対象にした「居場所」の運営

1) 開催日時

- ・開催日 月2回（生活保護費支給日・第3火曜日）
- ・利用者 定期3名 不定期1名
- ・開催時間 午前10時から正午

2) スタッフ

- ・支援員（元町保健師、ヘルパー資格者など）3名（シフトで2名勤務体制）
- ・社会福祉協議会 相談支援包括化推進員

3) 居場所開所日と参加状況

開所日	当事者	支援員	関係者	合計	作業内容
4月 2日	3	3	0	6	絵手紙の色塗り
4月16日	2	3	0	5	ポップコーン選別
5月 1日	2	2	0	4	ポップコーン袋詰め
5月21日	1	2	1	4	絵手紙の色塗り
5月31日	2	3	0	5	絵手紙の色塗り
6月18日	2	5	0	7	焼肉ツアー（21世紀の森）
7月 1日	2	4	0	6	ポップコーン袋詰め
7月16日	2	2	1	5	絵手紙色塗り
8月 1日	2	3	0	5	絵手紙の色塗り
8月20日	2	2	0	4	再生封筒作成
8月30日	2	3	1	6	ポップコーンガチャ作り
9月17日	3	3	0	6	ドライブツアー（小清水）
10月 1日	4	3	0	7	絵手紙色塗り・メモ帳作成
10月15日	2	3	0	5	黒大豆用袋作成
11月 1日	2	3	0	5	白花豆をさやから外す
11月19日	2	2	0	4	絵手紙色塗り・黒大豆の袋作成
11月29日	2	3	0	5	黒大豆用袋作成
12月17日	2	3	0	5	黒大豆袋詰め
12月25日	3	2	0	5	絵手紙色塗り
1月21日	2	2	1	5	絵手紙色塗り
1月31日	2	2	0	4	再生封筒作成
2月18日	2	3	2	7	絵手紙色塗り
2月28日	2	2	0	4	絵手紙色塗り
3月18日	2	3	0	5	切り干し大根の袋詰め
計	52	66	6	124	

4) 作業内容

- ・ 社協あぐりの収穫作物の袋づめ作業など



- ・ 絵手紙の色ぬり
旭町第3自治会の訪問活動時に配布



5) ドライブツアー実施

町外への外出や余暇活動など目的にドライブツアーを実施。

- ・ 第1回 日 時 令和6年6月18日(火)
行 先 21世紀の森キャンプ場 (津別町共和)
参加者 利用者2名 支援員2名 職員3名 計7名



- ・ 第2回 日 時 令和6年9月19日(火)
行 先 ほかじゃ小清水北陽工場
小清水原生花園
道の駅あばしり(昼食)
利用者3名 支援員2名 職員1名 計6名



(2) 中間的就労の場「社協めぐり」

1) 津別小学校2年生生活科 ジャがいもの種いも植えのボランティア対応

津別小学校2年生(27名)の生活科の授業でじゃがいも種植えから収穫までを学ぶため、社協めぐりのボランティアにサポートの依頼があり対応。

- ・令和6年5月15日 津別小学校福祉教育打ち合わせ
立花係長
- ・令和6年6月6日 「じゃがいもの種芋植え」
ボランティア10名、立花係長
- ・令和6年7月10日 「草取り」
ボランティア1名、立花係長
- ・令和6年9月2日 「じゃがいもの芋ほり」
ボランティア10名、立花係長

2) 収穫した野菜を使つての寄付活動

- ・収穫した枝豆や大根を使つての切干大根、ポップコーンを作成
- ・黒大豆、切干大根、ポップコーンは、居場所で袋づめなど行い、役場や社協職員から寄付を募った。
- ・黒大豆
- ・切干大根



3) ひきこもり者など支援についての学びと普及啓発 なし

(3) 登校生徒の居場所利用について

保健福祉課保健師、津別中学校から、不登校生徒が家から出る場所としての居場所の利用の依頼があり対応。

- ・利 用 者 津別中学校2年生 男子生徒
- ・利用までの流れ 11月22日に中学校と本人の得意なこと苦手なことなどを打合せし、12月2日に本人宅を訪問、利用したい意向を確認したため、週1回程度(不定期で1回2時間程度)本人と一緒に軽作業を行った。
- ・利 用 日 12月9日、12月20日、1月7日、1月15日、1月23日
1月30日、2月6日、2月12日、2月19日、3月4日、
3月12日、3月28日 計12回

※本人に4月から登校の意向があるため、4月3日終了予定

(4) 関係機関等との打ち合わせ、視察対応など

1) 情報交換など

- ・日 時 令和6年5月22日(水)
場 所 津別町役場 多目的活動室(オンライン)
依 頼 者 厚真町社会福祉協議会
内 容 重層的支援体制整備事業について
令和6年度から厚真町社会福祉協議会で受託する参加支援事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の情報交換を行った。
- ・日 時 令和7年1月24日(金)
場 所 津別町役場2階 中会議室
依 頼 者 津別町教育員会
内 容 津別小中学校不登校児童・生徒について「情報共有」を、教育委員会、保健福祉課、津別社協で行った。

2) 視察対応

- ・日 時 令和6年7月2日(火)
依 頼 先 上士幌町民生委員児童委員協議会
内 容 「重層的支援体制整備事業について」
「身近な福祉相談所「ぽっと」について」
「ひきこもり者等社会的孤立者への支援について」
対 応 者 小野事務局長、門脇事務局次長、立花係長

(5) 職員研修

- 日 時 令和7年1月28日(火)
- 用 務 地 津別町役場 2階小会議室(オンライン)
- 内 容 ひきこもり支援対策研修会
- 参 加 者 門脇事務局次長、立花係長

福祉有償運送事業

■福祉有償運送事業

- ・ 自家用有償旅客運送者登録関係（福祉有償運送）
 - 登録番号 北北福第 30 号
 - 登録年月日 平成 29 年 6 月 21 日（北運企第 129 号）
 - 登録の有効期間 2022 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日

- ・ 車両台数 4 台（内車イス対応車 3 台）
 - 王藤王務店寄贈車（車イス対応車） 令和 4 年 11 月廃車
 - 津別町無償貸与車（車イス対応車）
 - 24 時間テレビ寄贈車（車イス対応車）
 - 北海道リースレンタル車（車イス対応）
 - 赤い羽根共同募金車（予備車）

- ・ 運転手 11 名（内事務局 5 名）

- ・ 登録者数 297 名（令和 7 年 3 月末）
- ・ 利用実績（令和 6 年度）

4 月	実利用人数	44 名	延利用回数	202 回	利用金額	181,540 円
5 月	実利用人数	38 名	延利用回数	161 回	利用金額	173,120 円
6 月	実利用人数	36 名	延利用回数	142 回	利用金額	173,240 円
7 月	実利用人数	36 名	延利用回数	142 回	利用金額	202,060 円
8 月	実利用人数	30 名	延利用回数	127 回	利用金額	122,300 円
9 月	実利用人数	33 名	延利用回数	153 回	利用金額	154,500 円
10 月	実利用人数	38 名	延利用回数	198 回	利用金額	213,600 円
11 月	実利用人数	37 名	延利用回数	214 回	利用金額	200,360 円
12 月	実利用人数	33 名	延利用回数	140 回	利用金額	171,960 円
1 月	実利用人数	34 名	延利用回数	136 回	利用金額	161,480 円
2 月	実利用人数	31 名	延利用回数	158 回	利用金額	160,720 円
3 月	実利用人数	29 名	延利用回数	149 回	利用金額	238,700 円
合計	月平均	34.91 名	延利用回数	1,922 回	利用金額	2,153,580 円

- ・ 行き先別延回数

津別町内	1,276 回	美幌町	316 回	北見市	303 回	網走市	22 回
大空町	5 回						

給食サービス事業

週 2 回（火・金）ひとり暮らしの在宅者等に対して食事を提供することにより、安否の確認、孤独感の解消、食生活の改善等を図る。

（実績と評価）

【年間の利用者数】 実人数 87 人 延べ人数 746 人 月平均 62 人

【年間の食数】 弁 当 5,286 食（おせち含む）

月平均 437 食

【年間のボランティア数】 登録人数 20 人（年度末） 延べ人数 612 人

月	回数	利用者 実人数	食 数		ボランティア数	
			お弁当	みそ汁	実人数	延べ人数
4 月	9	65	506	61	17	54
5 月	9	65	486	63	17	54
6 月	8	64	445	68	18	48
7 月	9	62	480	79	18	54
8 月	9	63	472	76	16	54
9 月	8	63	407	54	16	48
10 月	9	58	442	60	18	54
11 月	9	58	414	59	17	54
12 月	8	63	380	58	18	48
1 月	8	60	407	68	18	48
2 月	8	63	408	55	18	48
3 月	8	62	394	52	18	48
計	102	平均 62	5,241	753	平均 17	612

※年末のおせち 45 食

- ・利用者数が増えてきている。ボランティアは 1 人あたり月に 3～4 回活動している状況である。ボランティアが高齢化しているので負担軽減のため新たな担い手を探す必要がある。

- ・給食サービス配達ボランティア交流会

令和 7 年 1 月 8 日（水）17：00 ～ 参加者 16 名（事務局 5 名）

ふれあい郵便事業

町内在住の 80 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、ボランティアが作成した絵手紙を月 1 回自治会協力者、郵便配達員が手渡しで配布し、安否の確認と不安の解消を図るため実施。

1、配布状況

月	自治会配布枚数	郵便局他配布枚数	合計
4 月	60	105	165
5 月	59	103	162
6 月	57	103	160
7 月	59	103	162
8 月	60	105	165
9 月	58	103	161
10 月	59	103	162
11 月	58	99	157
12 月	58	95	153
1 月	58	94	152
2 月	56	90	146
3 月	55	89	144
計	697	1,192	1,889

2、配布協力自治会（10 自治会）

自治会名	枚数	自治会名	枚数
新町	28	高台町	24
旭町第 1	12	緑町第 1	64
旭町第 2	84	共和第 3	90
旭町第 3	147	共和第 4	83
柏町	63	豊永第 3	102

3、活動日 第 3 月曜日 13:00～

地域老人懇談会助成事業

地域福祉活動を推進するため、自治会単位で高齢者の交流、福祉・健康教室、地域防犯教室等に関する研修事業を開催するときに助成をする。

- ・対象者は70歳以上の方
- ・20名までは1名1,000円、21名から1名500円

実績 10自治会（ 豊永第4、東達美、活汲中央、共和第2、達美町
豊永第3、共和第3、新町、本町、柏町 ）

助成金合計 185,500円

あんしん電話（緊急通報装置）の推進

・独居高齢者などの不安解消と急病などの緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るめ、ボタンを押すと近隣の協力者に通報がいく装置の設置を推進する。

- 1、令和6年度の設置者 4名（内2名は令和6年度中に中止）
※新規申込みなし

2、装置使用料金の助成

- ・月額使用料 380円
- ・助成金額 1ヶ月180円

3、斡旋機種

シルバーフォンあんしんS

【取り扱い業者】

N T T東日本 北海道 北見支店

介護器具の貸出事業

障がい等により介護器具が必要な方に車イスの貸出を行う。

- ・貸出期間 1ヶ月以内
 - ・利用料 無料
- ※長期間（1ヶ月以上）必要な方には、業者を斡旋する。

介 護 サ ー ビ ス 事 業

- ・訪問介護事業、訪問入浴介護事業及び障害福祉サービス事業を実施し、介護利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとともに、予防給付者の自立支援に向けたサービスの提供に努めた。

1. 訪問介護・介護予防訪問介護事業

利用者数 延 723 人 回数 4,439 回 時間 4519.5 時間

2. 訪問入浴・介護予防訪問入浴

利用者数 延 0 人（実人数 名） 回数 0 回

3. 障害福祉サービス事業

利用者数 延 58 人 回数 374 回

- ・町から委託を受けた、安否確認訪問事業、生活援助員派遣事業を実施し、介護保険サービスを受けることができない方に対して、声掛けなどをおこない不安解消に努めた。

1. 安否確認訪問（介護予防把握事業） 71 件（1 件 915 円）

2. 安否確認訪問（認知高齢者見守り事業） 27 件（1 件 915 円）

・ミーティング 毎月 1 回

・内部研修 毎月 1 回

4 月 虐待防止・感染予防・社協業務継続計画（災害時）

5 月 事故発生時・緊急時の対応マニュアル

6 月 車イス操作実践

7 月 感染症・感染予防・熱中症・脱水症

8 月 救命講習

9 月 救命講習

10 月 高齢者虐待予防の理解（WEB 研修）

11 月 研修報告（虐待防止研修会・タウンミーティング等）

12 月 調理実習～缶詰を使った料理

1 月 法令順守・プライバシー保護

2 月 認知症について・おむつ交換

3 月 今年度の反省と次年度の予定

(会議・研修会等参加状況)

■介護サービス事業者連絡会議 毎月1回(原則10日) 健診ホール

■医療・介護連絡推進会議

令和6年6月10日(月) 10:30 ~ 健診ホール 門脇事務局次長・寺尾主事

令和6年9月11日(水) 10:40 ~ 健診ホール 門脇事務局次長

■北海道ホームヘルプサービス協議会正副会長、幹事合同会議

代議員総会・全道研究発表会

令和6年8月6日(火) ~ 7日(水) 門脇事務局次長

■オホーツク振興局による運営指導(介護事業所・障害事業所)

令和6年9月19日(木) 13:00 ~ 15:00 多目的活動室

振興局職員4名 小野事務局長、門脇事務局次長対応

■津別町在宅医療・介護連携推進事業フォーラム

令和6年10月19日(土) 13:30 ~ 中央公民館 立花係長

■高齢者虐待防止研修会

令和6年11月1日(金) 18:30 ~ 健診ホール

参加者 村松主任、小泉ヘルパー

■障害サービス事業所集団指導(オンライン)

令和6年11月14日(木) 9:30 ~ 12:00 門脇事務局次長

■介護保険施設等集団指導(オンライン)

令和6年11月14日(木) 13:15 ~ 16:00 門脇事務局次長

■タウンミーティング

令和6年11月14日(木) 18:30 ~ 20:30

参加者 村松主任、青山副主任、小泉ヘルパー、溝渕ヘルパー

■津別町医療・介護・福祉専門職のための学習会

令和6年11月19日（火）18：30 ～ 20：00 健診ホール

参加者 村松主任、青山副主任、小泉ヘルパー、溝渕ヘルパー

■津別町高齢者虐待防止ネットワーク会議

令和7年2月28日（金） 14：00 ～ 健診ホール 門脇事務局次長

■北海道ホームヘルプサービス協議会幹事会（オンライン）

令和7年3月10日（月） 15：30 ～ 17：25 門脇事務局次長

■北海道ホームヘルプサービス協議会地区連絡会議・研修会

令和7年3月15日（土） 10：00 ～ 15：00 門脇事務局次長

参加者 村松主任、青山副主任、小泉ヘルパー、溝渕ヘルパー

～ 介 護 保 険 事 業 ～

◆訪問介護・介護予防訪問介護・訪問入浴介護実績（人数、回数、時間）

【訪問介護・介護予防訪問介護】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業 対象者	人数	10	10	10	8	8	8	8	7	6	9	11	11	106
	回数	38	44	35	32	33	29	36	26	21	26	41	45	406
	時間	38	44	35	32	33	29	36	26	21	26	41	45	406
要支援 1	人数	12	11	11	12	13	13	14	13	13	13	12	12	149
	回数	62	50	46	49	49	49	59	50	51	51	49	52	617
	時間	62	50	46	49	49	49	59	50	51	51	49	52	617
要支援 2	人数	7	7	7	7	7	7	7	6	7	7	7	7	83
	回数	43	42	37	41	43	45	43	35	37	42	42	44	494
	時間	43	42	37	41	43	43.5	41	34	36	41	41	43	485.5
介護1	人数	25	26	23	23	22	22	22	22	22	22	22	20	271
	回数	194	218	176	174	181	169	170	159	136	136	130	119	1962
	時間	186.5	225.5	187.5	140.5	193.5	190.5	197.5	164	142	146.5	136.5	121.5	2032
介護2	人数	5	4	5	6	7	7	8	7	8	9	7	7	80
	回数	45	40	35	67	74	72	79	74	73	68	44	47	718
	時間	53	42	36	46	73	70.5	79.5	73.5	76.5	75	52.5	56	733.5
介護3	人数	1	1	2	2	2	2	3	3	3	4	3	3	29
	回数	9	9	13	15	13	14	26	25	20	21	18	20	203
	時間	9	9	14	13	12.5	18	26.5	25.5	20.5	21	18	20	207
介護4	人数					1	1	1	1	1				5
	回数					8	8	9	7	7				39
	時間					7.5	8	9	7	7				38.5
介護5	人数													0
	回数													0
	時間													0
合計	人数	60	59	58	58	60	60	63	59	60	64	62	60	723
	回数	391	403	342	378	401	386	422	376	345	344	324	327	4439
	時間	391.5	412.5	355.5	321.5	411.5	408.5	448.5	380	354	360.5	338	337.5	4519.5

【訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人数													0
	回数													0
	人数													0
	回数													0
合計	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■年度別介護保険事業実績状況

年度	介 護	入 浴	合 計	年度	介 護	入 浴	合 計
H12年	7,639,450	2,157,810	9,797,260	H25年	16,272,166	1,468,233	17,740,399
H13年	6,410,560	1,911,970	8,322,530	H26年	15,003,051	1,693,493	16,696,544
H14年	8,889,170	1,813,070	10,702,240	H27年	18,919,450	569,378	19,488,828
H15年	13,270,840	1,581,310	14,852,150	H28年	22,851,805	1,282,300	24,134,105
H16年	14,252,410	2,902,410	17,154,820	H29年	23,469,960	725,890	24,195,850
H17年	12,279,270	1,991,050	14,270,320	H30年	20,065,424	1,101,470	21,166,894
H18年	11,660,920	1,451,200	13,112,120	R元年	19,941,062	858,330	20,799,392
H19年	11,364,240	1,135,700	12,499,940	R2年	22,124,360	72,393	22,196,753
H20年	14,330,830	776,300	15,107,130	R3年	22,872,404	44,480	22,916,884
H21年	12,780,180	345,010	13,125,190	R4年	21,254,999	0	21,254,999
H22年	13,789,360	129,380	13,918,740	R5年	20,483,722	0	20,483,722
H23年	14,887,000	431,250	15,318,250	R6年	19,149,054	0	19,149,054
H24年	18,448,662	1,007,728	19,456,390				